

2018年原水爆禁止国民平和行進(蕨コース)

埼玉県内の平和行進も残りわずかとなった7月21日(土)に、蕨市役所で出発集会を開催し、蕨駅までの約2kmを行進しました。参加者は全体で90名で、埼玉県国公も統一行動日として20名が参加し、核兵器廃絶を訴えました。



実行委員長あいさつ

わらび原水協の灰谷会長から「草の根から核廃絶の声をあげよう」



埼玉県国公の参加者

県国公は司法、労働、国税、建設から20名が参加



左から①頼高市長メッセージを紹介する山脇市議(蕨市は昭和60年に平和都市宣言し30周年記念に広の被爆アオギリ二世を植樹した)、②しらさぎ会の高橋事務局次長(埼玉県原爆被害者協議会・戦争を繰り返さない)、③通し行進者の栖原さん(歩くこと、大きな声を出すことが大好き)、④蕨から世界大会への参加者



蕨市役所を出発

「核兵器禁止条約に署名しろ」「ノーモア広島・ノーモア長崎・ノーモア福島」などのピースコールで行進しました。



行進中の県国公の部隊